



各 位

第三者割当増資の引受け及び株式譲受による  
株式会社ワークスアプリケーションズの過半数株式取得の完了について  
～日本企業の競争力に資する革新的次世代 ERP「HUE」の開発推進に向けた支援～

2017年11月16日

ACA Investments Pte Ltd

日本ならびにシンガポールに拠点を置くファンド投資グループである ACA Investments Pte Ltd（以下 ACA グループ）の運営するファンドは、2017年10月18日付けで株式会社ワークスアプリケーションズ（東京都港区、代表取締役最高経営責任者 牧野正幸、以下 WAP）が行う総額 50 億円の第三者割当による普通株式発行の引受及び WAP の元主要株主からの株式譲受について完了しましたのでお知らせいたします。これにより、ACA グループが保有する株式シェアは過半数に至りました。今後も必要に応じて成長資金を提供するとともに、様々な局面で全面的に支援して参ります。

WAP の 2017 年 6 月期の売上高（連結）が 500 億円を突破（前年同期比+22%）しており、当期においても前年度と同様の二桁成長を実現すべく、「HUE」の開発・拡販スピードを継続するために必要不可欠な資金調達は完了し、WAP の連結ベースの純資産は 72 億円（内、資本金 61 億円）となりました。十分な資本力を備える企業体として、また新たな経営体制のもと財務基盤、管理体制強化等の事業構造改革に取り組むことにより増収だけでなく増益を見込んでおります。

今後の経営体制においては、ACA グループの他に社外からの有識者を含む複数の役職員を派遣し、強力なガバナンス体制を構築し、経営の合理化・効率化を図って参ります。これにより従来の代表中心による経営から会議体を中心とした経営を行って参ります。また、今回、ACA グループが WAP の株式の過半数を保有する大株主となったことにより WAP の信用力も向上し、WAP とお取引金融機関様との連携を今まで以上に強化しております。

WAP は、従来の海外の ERP をカスタマイズしながら利用する SI モデルによる ERP とは一線を画した ERP を提供する日本初の ERP パッケージベンダーであります。この WAP 独自の ERP は、「ノーカスタマイズ」「無償バージョンアップ」「ギャランティメンテナンスサービス」という 3 つの製品コンセ



プトに基づいており、WAP の製品である「COMPANY」は、顧客の負担を軽減しつつ利便性の高い ERP として多くのユーザーから支持されております。このようなユーザーの IT 投資の効率性を最大限に高めることに成功した WAP がこのような製品を開発できた背景には、「日本企業の情報投資効率を世界レベルへ」という企業マインドによるものです。ACA グループは、「日本企業の生産性を上げる」という牧野 CEO の言葉に共鳴し、Social Impact Investment を行う投資会社として WAP を全面的に支援することを決断しております。

更に、WAP は次のステップとして新製品「HUE」を開発しております。「HUE」は AI やビッグデータを組み込んだ世界初の人工知能型 ERP システムであり、企業内に眠る膨大な業務のログを解析・学習することで、ユーザーの欲しい情報を提案したり、ユーザーが行うべき業務を先回りして完了させてくれる次世代の ERP として開発されています。ACA グループは、従来の概念を覆すこの革新的な ERP の開発により、更なる生産性の向上をもたらすのみならず、日本企業の競争力を格段に高める製品であると確信しております。これにより数年以内に十分な成長を達成することで株式市場へ上場し、ユーザーだけではなく一般の投資家からも支持される社会的貢献力のある企業として世界に飛躍することを期待しております。

以上